

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	2-1-3		事業名	北区北部地区の地域ビジョンづくり
担当	北)市民部総務企画課庶務係 小野寺 757-2400(内215)			
全体計画（当初）				
事業内容	北区北部3地区(篠路地区、太平百合が原地区、拓北・あいの里地区)における公共サービスや拠点機能のあり方等を含めた地域ビジョンを策定する。		<年度別の事業内容>	
			<p>平成17年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北部地区での住民アンケート等の意向調査実施 ・公共サービス拠点形成基礎調査 <p>平成18年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民意向調査等に基づく関係資料作成業務 ・ビジョン策定業務 	
事業内容 (量・場所・規模等)	平成16年度事業内容(決算)		平成17年度事業内容(決算)	
			<p>17年度は、北部3地区連合町内会との5回にわたる意見交換や住民アンケートを実施するとともに、「北区北部地区地域ビジョン策定基礎調査」を実施した。</p> <p>また臨時的な取り組みとして、篠路出張所において、3月6日～10日の5日間、住民税の申告会場を開設し、その際にも住民アンケートを実施した。その他、地域住民の意向の把握、情報提供を目的として「北部ニュース」を発行した。</p>	
事業内容 (量・場所・規模等)	平成18年度事業内容(決算)		評価(成果)	
	<p>18年度は、北区役所への来庁者を対象に、北部地区の特殊性について具体的、客観的なデータを収集することを目的にアンケートを実施したほか、これまでの調査結果や地域住民との意見交換をふまえ、庁内関係部局と方向性の検討を進め、具体的に取組みを目指す事項について検討を行った。</p>		<p>来庁者アンケートでは1,900件近くの回答が寄せられ、年代別の来庁者数、来庁の際の交通手段などから有用なデータが収集できた。また、庁内関係部局と協議を重ね、北部3地区における行政サービス機能の向上のための取組に関する基本的な考え方、目標、取組にあたっての視点及び具体的な取組事項について整理した。</p>	
		課題		
		<p>本市の厳しい財政状況や職員定数削減計画のもとで、予算や、人員等具体的な体制をどのように確保できるかが課題。</p>		
19年度以降の方向性・事業の予定				
<p>18年度に検討し、整理した事項について、20年度(一部の取組については、平19年度途中から実施予定)からの本格実施に向け、地域住民への説明ほか、具体的な準備を行う予定。</p>				

